

ご利用ください! 「ふれあい広報サービス」

町では、町民の皆さんとの協働によるまちづくりと、開かれた町政を実現するため、皆さんが主催する研修会などに広報スタッフを派遣する「ふれあい広報サービス」を実施しています。

これまでに、介護保険制度や環境対策といった身近な話題、第四次総合計画など町の重要施策に関して広報サービスを行っています。

最近では、6月から実践されている「資源ごみ集団回収モデル地区」事業で、モデル地区に指定された町内の学習会に担当者が出席し、現在のごみ問題の

現状と資源ごみ集団回収の方法について説明を行いました。集団回収に関する理解を深めた参加者からは、町内の現状を踏まえた質問や意見が多く出されました。

更には、笠松中学校2年生の皆さんが総合学習の一環として学習している「笠松のまちづくり」について広報サービスを行いました。町が現在取り組んでいる行政改革に関する説明に熱心に耳を傾けていた皆さん。学習後の感想には、「地域活動に積極的に参加する」「ごみ減量運動を実践する」「広報を読み笠松の町に関心を持つ」など、中学生の皆さんが今日からできることに取り組みたいという意見が多く寄せられ、まちづくりへの関心を持つきっかけになったようです。

まちづくりの主角は町民の皆さんです。町政についての理解を深めるため、「ふれあい広報サービス」を利用し、より良いまちづくりに皆さんで取り組みませんか。申し込み方法など詳しくは企画課までお問い合わせください。



▲総合学習後に感想を記入する笠松中学校2年生のみなさん

ペットの飼い方

今、犬の飼い主さんのモラルが問われています

町に登録されている犬は約千百頭にのぼり、七世帯のうち一世帯が犬を飼っている計算になります。犬を飼う家庭が増えるのに比例して、多くの人が集まる公園や田畑付近でフンの後始末がされていないなどの苦情が増えています。なかには、近所

の玄関先や駐車場にフン尿をさせ、注意を受けても改めようとしない人まであるそうです。今、飼い主さんのモラルが問われているのです。

犬のフン尿の後始末は飼い主さんの責任で、必ず行いましょう。



Sports & RECREATION

古澤さん テコンドー世界大会に出場

第14回世界テコンドー選手権大会が7月28日から31日までドイツ、ドルトムントで開催されました。当町からは、古澤みどりさん（門前町）が団体の「型の部」で出場されました。



古澤みどりさん

任期満了に伴う、町農業委員会委員の改選が行われ、新しい委員が決まりました。

新しい農業委員会委員決まる

農業委員会は、地域の農業振興の推進を図り、農業者の声を政策へ反映させるための公的代表として、また、農地の売買や転用等について公正に審査を行う行政委員として、大切な役割を担っています。

- 【選挙による委員】
 道家秀輔（門前）
 樋口純一郎（門前）
 森 登（米野）
 岩田壽（北及）
 松原進（無動寺）
 足立萬治（長池）
 水谷英稔（田代）
- 【選任による委員】
 農協・農業共済および土地改良区の推薦による委員
 岐阜南農業協同組合
 樋口治人（門前）
 岐阜中央農業共済組合
 加藤一夫（円城寺）
 羽高用水土地改良区
 白井恒雄（田代）
- 【町議会推薦による委員】
 安藤俊己（若葉町）
 森 實（米野）
 櫻橋繁夫（北及）
 戸田長壽（円城寺）

【選挙による委員】
 出選）一
 岡崎晃（円城寺）
 （敬称略）